



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年10月27日

上場会社名 東映アニメーション株式会社 上場取引所 東
コード番号 4816 URL <http://www.toei-anim.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高木 勝裕
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 伊東 浩治 (TEL) 03-5318-0639
四半期報告書提出予定日 2023年11月13日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家・マスコミ向け)
(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	46,184	8.8	11,365	△19.9	13,857	△10.7	10,240	△11.1
2023年3月期第2四半期	42,450	42.7	14,194	27.4	15,524	40.1	11,521	41.5

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 13,585百万円(△4.3%) 2023年3月期第2四半期 14,190百万円(77.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	250.44	—
2023年3月期第2四半期	281.74	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	155,503	121,798	78.3
2023年3月期	150,508	114,502	76.1

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 121,798百万円 2023年3月期 114,502百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	155.00	155.00
2024年3月期	—	0.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	90.00	90.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	82,000	△6.2	19,000	△33.7	20,000	△32.9	13,500	△35.4	330.13

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) — 、除外 一社(社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期2Q	42,000,000株	2023年3月期	42,000,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	1,104,586株	2023年3月期	1,112,350株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期2Q	40,891,127株	2023年3月期2Q	40,895,043株

(注) 当社は、役員報酬BIP信託を導入しており、当該信託が保有する当社株式を期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式数に含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが本資料の発表日現在において入手可能な情報から得られた判断に基づいており、リスク及び不確実性を包含しております。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
(3) 利益配分に関する基本方針	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間において、当社グループでは「ワンピース」、「ドラゴンボール」シリーズ、「スラムダンク」、「プリキュア」シリーズといった主力作品群からの安定的な収益の確保・拡大を図りました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は461億84百万円（前年同期比8.8%増）、営業利益は「聖闘士星矢 The Beginning」の棚卸資産の評価損を計上したことにより、113億65百万円（同19.9%減）、経常利益は138億57百万円（同10.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は102億40百万円（同11.1%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります（セグメント間取引金額を含む）。

なお、セグメント損益は、営業利益及び営業損失ベースの数値であります。

①映像製作・販売事業

劇場アニメ部門では、4月に「聖闘士星矢 The Beginning」、6月に劇場版「美少女戦士セーラームーンCosmos《前編》」、劇場版「美少女戦士セーラームーンCosmos《後編》」、9月に「映画プリキュアオールスターズF」を公開しました。前年同期に公開した映画「ドラゴンボール超 スーパーヒーロー」、「ONE PIECE FILM RED」の反動により、大幅な減収となりました。

テレビアニメ部門では、「ひろがるスカイ！プリキュア」、「ワンピース」、「逃走中 グレートミッション」、「ふしぎ駄菓子屋 銭天堂」、「おしりたんてい」、「いきものさん」の6作品を放映しました。前年同期と比較して放映作品数が減少したことから、大幅な減収となりました。

コンテンツ部門では、「ONE PIECE FILM RED」のブルーレイ・DVD発売により、大幅な増収となりました。

海外映像部門では、前年同期に好調に稼働した映画「ドラゴンボール超スーパーヒーロー」の海外上映権販売の反動減があったものの、映画「THE FIRST SLAM DUNK」の海外上映権販売、「ワンピース」の海外配信権販売が好調だったことから、増収となりました。

その他部門では、「ONE PIECE FILM RED」をはじめとした、国内の映像配信権販売が好調に稼働したことから、増収となりました。

この結果、映像製作・販売事業全体では、売上高は191億12百万円（前年同期比3.7%減）、利益については、「聖闘士星矢 The Beginning」の棚卸資産の評価損を計上したこと等により、セグメント利益は27億33百万円（同57.0%減）と減収減益となりました。

②版權事業

国内版權部門では、「ワンピース」のゲーム化権販売が好調に稼働したものの、「ドラゴンボール」シリーズのゲーム化権販売が前年同期の勢いには至らなかったこと等から、若干の減収となりました。

海外版權部門では、「ワンピース」の商品化権販売が好調に稼働したものの、「デジモン」シリーズ、「ドラゴンボール」シリーズの商品化権販売が前年同期の勢いには至らなかったこと等から、減収となりました。

この結果、版權事業全体では、売上高は192億62百万円（前年同期比5.7%減）、セグメント利益は91億97百万円（同4.7%減）と減収減益となりました。

③商品販売事業

商品販売部門では、映画「THE FIRST SLAM DUNK」の商品販売、「ワンピース」のショップ事業が好調に稼働したこと等から、大幅な増収となりました。

この結果、売上高は65億89百万円（前年同期比334.4%増）、セグメント利益は13億26百万円（前年同期は、45百万円のセグメント損失）と大幅な増収増益となりました。

④その他事業

その他部門では、催事イベントやキャラクターショー等を展開しました。「プリキュア」シリーズの催事が好調に稼働したことから、大幅な増収となりましたが、イベント事業全体にかかる販売費増等により大幅な減益となりました。

この結果、売上高は14億82百万円（前年同期比91.3%増）、セグメント利益は55百万円（同27.5%減）と増収減益となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想につきましては、現時点では2023年10月24日に公表いたしました業績予想からの変更はありません。

なお、実際の業績は、当社グループの事業を取り巻く経済環境、市場動向、為替レートの変動等様々な要因により、記述されている業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。

(3) 利益配分に関する基本方針

当社は、株主の皆様に対する利益還元を重要な政策の一つとして考えており、財務の健全性、成長が期待されるビジネス機会への投資、株主さまへの利益還元のバランスを取りながら安定した配当を継続的に実施していくことを基本方針としております。

内部留保金については、「IPを戦略の軸に据えたグローバル事業展開」をより一層強化し持続的成長と中長期的な企業価値向上に資するような事業機会やグローバル企画に積極的に投資いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	66,909	72,098
受取手形及び売掛金	24,975	25,601
有価証券	50	74
商品及び製品	4,812	1,735
仕掛品	8,417	8,605
原材料及び貯蔵品	107	132
その他	5,451	8,520
貸倒引当金	△21	△24
流動資産合計	110,702	116,745
固定資産		
有形固定資産	8,392	8,255
無形固定資産	1,184	1,180
投資その他の資産		
投資有価証券	12,599	14,279
その他	17,633	15,043
貸倒引当金	△2	△1
投資その他の資産合計	30,229	29,321
固定資産合計	39,806	38,757
資産合計	150,508	155,503
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	22,763	21,600
未払法人税等	5,334	3,609
賞与引当金	547	563
その他	6,505	6,925
流動負債合計	35,150	32,697
固定負債		
役員株式給付引当金	158	143
退職給付に係る負債	225	373
その他	472	490
固定負債合計	855	1,007
負債合計	36,006	33,705
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,867	2,867
資本剰余金	3,409	3,409
利益剰余金	103,298	107,196
自己株式	△807	△753
株主資本合計	108,768	112,719
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,794	3,764
繰延ヘッジ損益	△1	6
為替換算調整勘定	2,941	5,307
その他の包括利益累計額合計	5,734	9,078
純資産合計	114,502	121,798
負債純資産合計	150,508	155,503

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	42,450	46,184
売上原価	23,142	28,197
売上総利益	19,308	17,986
販売費及び一般管理費	5,113	6,621
営業利益	14,194	11,365
営業外収益		
受取利息	86	429
受取配当金	616	202
持分法による投資利益	48	—
為替差益	214	1,795
その他	375	96
営業外収益合計	1,341	2,523
営業外費用		
支払利息	9	0
持分法による投資損失	—	16
投資事業組合運用損	—	14
その他	2	1
営業外費用合計	12	31
経常利益	15,524	13,857
税金等調整前四半期純利益	15,524	13,857
法人税、住民税及び事業税	4,191	4,016
法人税等調整額	△189	△399
法人税等合計	4,002	3,616
四半期純利益	11,521	10,240
親会社株主に帰属する四半期純利益	11,521	10,240

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	11,521	10,240
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△213	891
繰延ヘッジ損益	△0	8
為替換算調整勘定	2,897	2,365
持分法適用会社に対する持分相当額	△14	78
その他の包括利益合計	2,668	3,344
四半期包括利益	14,190	13,585
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	14,190	13,585
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。